

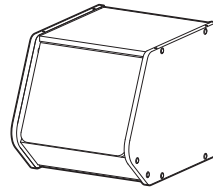


スタックボックス (扉付き)

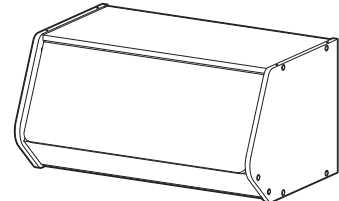
STB-300D[㊟]/STB-600D[㊨]

共通取扱説明書

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。



STB-300D[㊟]



STB-600D[㊨]

■必要工具

⊕ドライバー (サイズ: 2番)



注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

用途: 室内用収納用品

用途以外の目的には使用しないでください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 耐荷重以上のものを入れたり、載せたりしないでください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 移動する際は、載せてあるものをすべておろしてください。
- この説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。上下に重ねて使用するときは、重いものは下段に置いてください。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 上下に重ねて使用したときに、全体のぐらつきが多い場合は収納量を減らしてください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 扉を閉める際に指などをはさまないように注意してください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって廃棄してください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- お手入れの際に、木製板の表面を強くこすらないでください。表面の化粧プリントが傷む原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

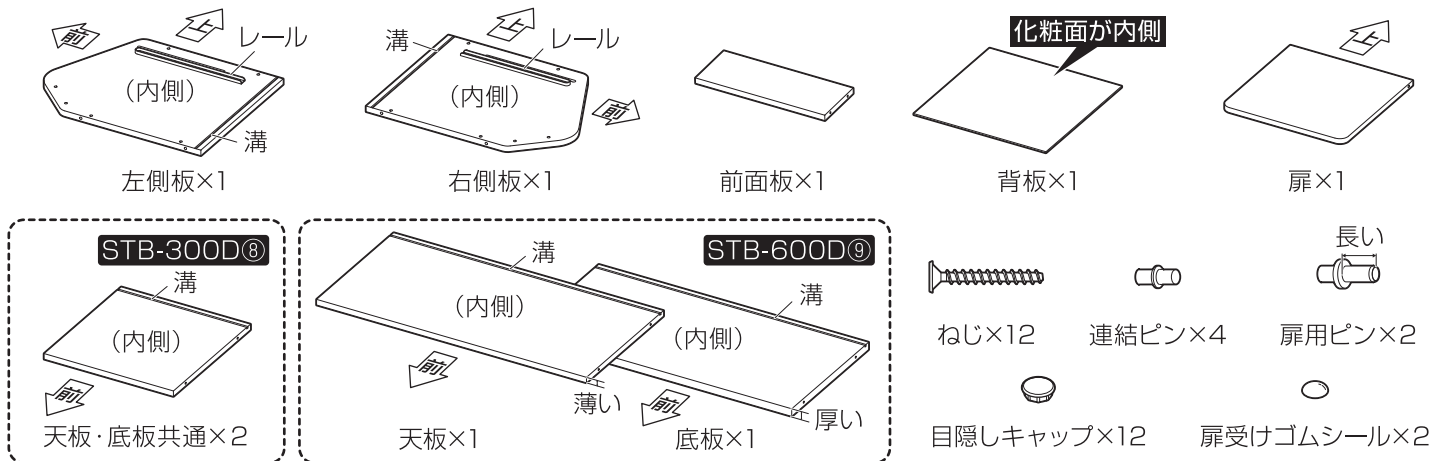
仕様

品 番	STB-300D [㊟]	STB-600D [㊨]
製品サイズ (約)	幅300×奥行388×高さ305mm	幅600×奥行388×高さ305mm
耐 荷 重 (約)	天板: 10kg、底板: 10kg、全体: 20kg	
主 要 材 質	プリント紙化粧パーティクルボード	

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

パーツリスト

※図はSTB-300D®です。



組み立てかた

- 組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 部品は正確に取り付けてください。

1 左側板に天板、底板、前面板を取り付ける

ねじ×6

2 背板を取り付ける

化粧面が内側

3 扉に扉用ピンを取り付ける

扉受けゴムシール×2
扉のふちぎりぎりに貼り付けてください。40mm

4 扉と右側板を取り付けて完成

ねじ×6

手順① 扉のピンを左側板の溝に入れるように取り付けます。
手順② 右側板の溝を扉のピンと合わせてから、ねじで固定してください。

目隠しキャップ(12か所)外側の穴に取り付けます。

組み立て完了後、確認してください

- ・ねじなどがしっかり締まっていること。
- ・製品全体にゆがみやねじれがないこと。

注意 扉は本体を起こすまで破損しないようしっかり支えておいてください。

連結ピンの使いかた

ボックスを上下に重ねて使用する場合に使います。ボックス同士の連結は3段までとしてください。

1 側板の穴に連結ピンをしっかりと差し込みます。(4か所)

2 連結ピンの取り付け位置に底板の穴を合わせ、はめ込みます。

注意 上下に重ねて使用する場合は必ず連結ピンを使用する落下してけがをしたり、物的損害が発生するおそれがあります。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは **0120-211-299**
アイリスコール (通話料無料)

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) **0800-888-2600**

Web からの問い合わせは <http://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください